

広島県まちづくり実行委員会 活動報告

報告日 2006年9月24日(日)

報告者 福屋労働組合 氏名 三満 謙介

開催日 2006年9月22日(金)

開催場所 広島市民球場

参加者 木原・三満・石川(福屋労組) 野坂(全ふじおか)

内容 「掲げる広島のメッセージ“みんなの広島3大プロ”」応援パレード

広島の大プロ(「広島東洋カープ」「サンフレッチェ広島」「広島交響楽団」)を応援するフラッグにみんなのメッセージを書き込み、横浜ベイスターズ戦の5回終了後のグラウンド整備時間に広島市民球場外野グラウンドを市民約200人で応援パレード。

(主催:広島青年会議所 共催:広島県、広島市、県教育委員会、市教育委員会)

『まちづくりフォトアルバム』



(左)8月末に交流のある市民グループと、応援フラッグへのメッセージを書き込みを行いました。
(右)9月より広島市中心部の城南通り沿いに57本のフラッグが掲げられています。



広島市民球場のバックスクリーンゲートより入場し、外野芝生エリアをレフト方向に行進。ナイトゲームということもあり子どもから大人までたくさんの方が参加していました。



まとめ・感想

以前から交流のある市民グループより「みんなの広島3大プロ」応援企画の紹介を受け、フラッグへのメッセージ書き込みと応援パレードに参加してきました。広島「まち」を構成する資源「広島東洋カープ」「サンフレッチェ広島」「広島交響楽団」の3大プロを盛り上げる活動が県内各地で行われている中で、今回200名を越す参加者と一緒にパレードを行い、目的である「広島の魅力向上」に参画できたと思います。翌日にはJリーグでも応援パレードが開催され、カープやサンフレッチェ、広島交響楽団を、ただ広島にあるプロ組織としてではなく、「まち(広島)」の魅力向上の大切な資源という認識が進んでおり、今回のような市民と一体となった活動に今後も注目していきたいです。